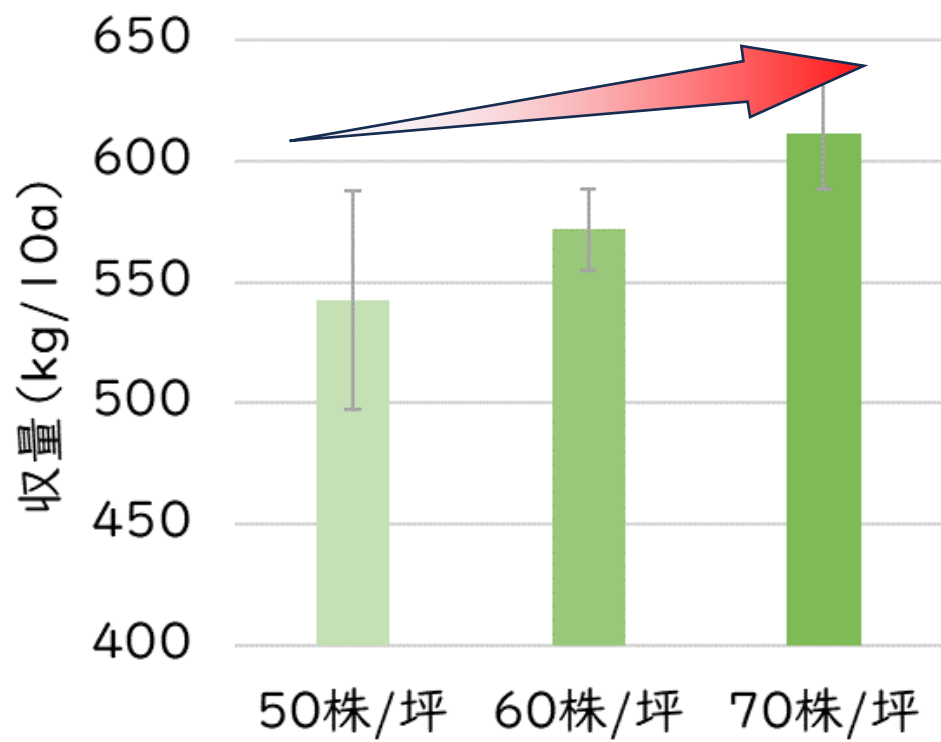


水稲新品種『ひなたまる』の栽培技術を確立しました

栽培のポイント①

栽植密度は 60~70株/坪



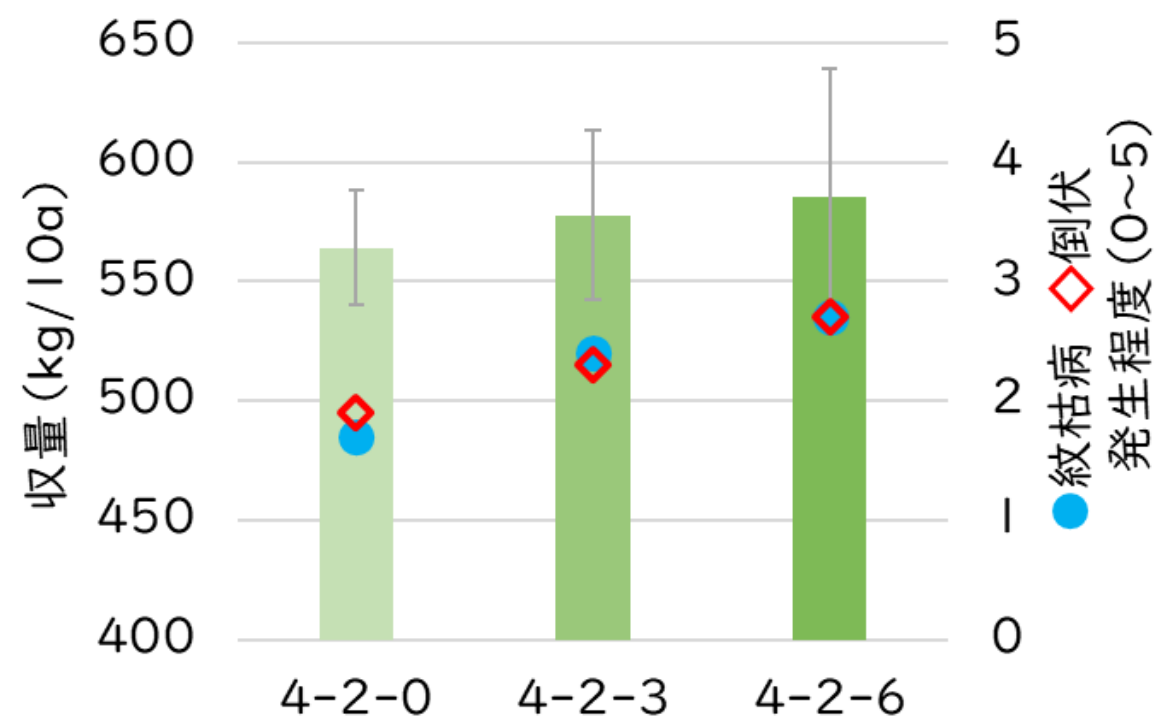
- ・50株/坪は 穂数が不足
- ・70株/坪は 紋枯病や倒伏の発生に注意

栽培のポイント②

施肥は 基肥-追肥-穂肥

4 - 2 - 3

(窒素分量/10a)

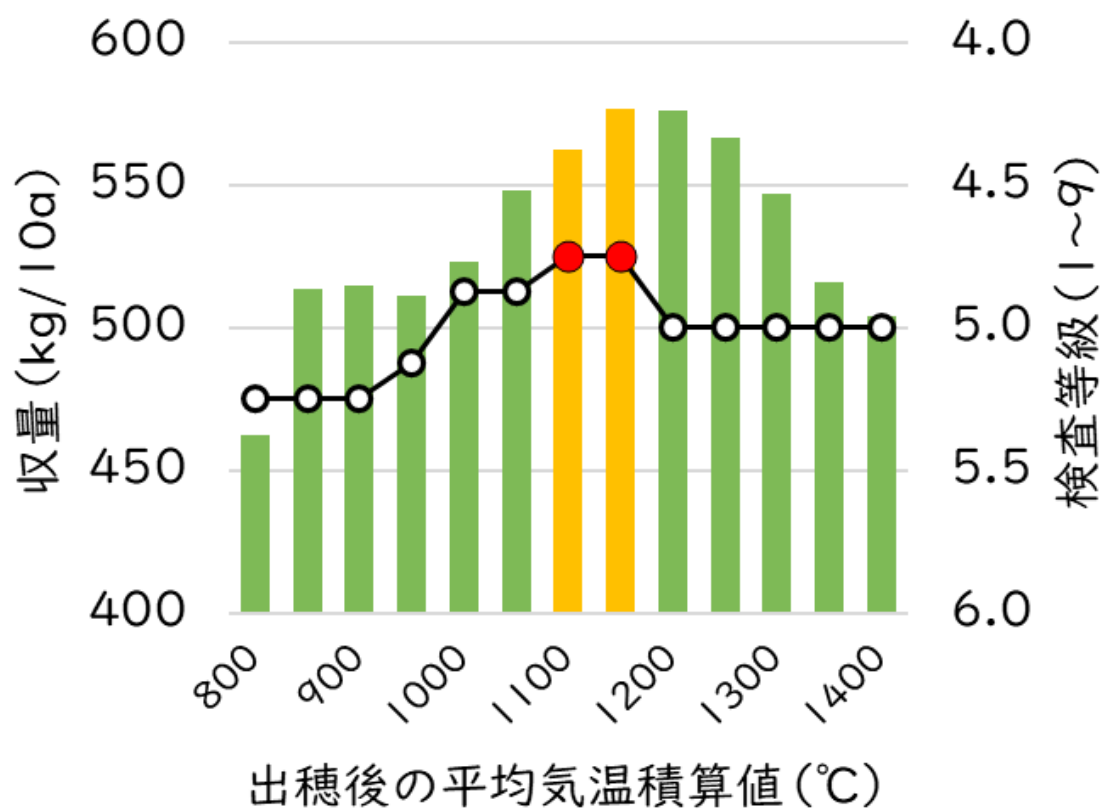


- ・穂肥0kg
一穂粒数、千粒重の低下 → 収量減に
- ・穂肥6kg
紋枯病や倒伏の発生リスク増大
→ 収量不安定に

栽培のポイント③

刈取時期は 積算温度

1,000~1,200°C



- ・目安は 出穂後38~47日
- ・早刈りは 収量・品質とも低下
- ・外観だけで判断できない年もあるため、必ず籾水分と合わせて判断する

幼穂形成始期の草丈及び葉色で穂肥施用量を調整する

草丈	葉色 (SPAD値)	穂肥施用量 (窒素成分/10a)
77cm以上	42以上	施用しない
	42未満	3kg
77cm未満	42以上	1.5kg
	42未満	3kg

これらの情報を栽培技術指針及び成果情報として発信しました!